

70周年記念日本のうたごえ祭典



70周年 記念 音楽会

日本の
うたごえ
合唱団

Women
of the
World

東京少年少女
合唱隊

連歌「鳥の歌」
プロジェクト

バラライカ&
アコーディオンの
世界

窪島誠一郎
さんによる
トーク

混声合唱組曲
「こわしては
いけない～
無言館をうたう」

2019年

1月18日(金) 19:00開演
(18:30開場)

東京文化会館大ホール

主催:70周年記念 日本のうたごえ祭典実行委員会

共催:東京労音



山田洋次 映画監督
代表幹事(おかけ人)



窪島誠一郎 作曲家
スベシマルアソビイサー

プレイガイド

- ・東京のうたごえ03-3200-4977
- ・Ro-Onチケット047-365-9960
- ・東京文化会館チケットサービス03-5685-0650
- ・チケットぴあ0570-02-9999 [Pコード133-624]
- ・ローソンチケット0570-084-003 [Lコード33403]

料金: S席 6,000円

東京のうたごえのみで強い限り

A席:5,000円 B席:3,000円

子ども(中学生以下):1,000円 障がい客券:半額

※ご予約・ご購入いただいたチケットはキャンセルできません。
※会場内での飲食・撮影・録音・録音等の行為は禁止されています。
※数字前記のご購入はご購入ください。

お申込み
お問い合わせ

70周年記念 日本のうたごえ祭典実行委員会
TEL.03-3200-4977 FAX.03-6801-7399

労働HPからも購入可能 (ro-on.jp)
(S席 6000円のみ)

東京労音



混声合唱組曲

「こわしてはいけな〜無言館をうたう」

作詞/窪島誠一郎 作曲/池辺晋一郎
指揮/池辺晋一郎 ピアノ/新井知子 合唱/「こわしてはいけな〜」を歌う全国合唱団

池辺晋一郎 プロフィール



1943年水戸市生まれ、67年東京芸術大学卒業。
71年同大学院修了、66年日本音楽コンクール第1位。
以後ザルツブルクTVオペラ祭優秀賞、イタリア放送協会賞3度、毎日映画音楽賞3度、日本アカデミー賞優秀音楽賞9度、放送文化賞、紫綬褒章など。
文響曲、オペラ曲、映画・演劇・放送音楽多数、著書多数、横浜みなとみらいホール館長、東京オペラシティ・ミュージックディレクター他、東洋音楽大客員教授、世界平和アピール七人委員会委員。

〜「こわしてはいけな〜」について〜

神戸市役所センター合唱団と長野県うたごえ協議会の共同依頼により、長野県上田市で数没劇学生による美術展「無言館」を主宰する作家の窪島誠一郎氏の6編の詩に、作曲家・池辺晋一郎氏が混声合唱組曲として作曲。2016年初演。

窪島誠一郎さん(無言館館主)によるトーク



窪島 誠一郎 プロフィール

1941年、東京生まれ。作家、美術評論家、美術館長。1979年に信濃デッサン館を設立、1997年に同地に無言館を設立。翌年、「無言館」ものがたり」で第46回産経児童出版文化賞受賞。2005年「無言館」の活動で第53回菊池文賞受賞。

日本のうたごえ合唱団

指揮/守屋博之 ピアノ/門万砂子

プロフィール

1988年に全国合唱団会議が提唱した記念合唱団を契機に見立。全国各地の歌い手たちが集い、共通の音楽魅力に携わることの良さや意義を確認し、個々の団員に及ぼされた深い感動は、「自主的・自発的な個人の参加による合唱団」というスタイルを生んだ。現在は日本のうたごえ全国協議会が提唱する組織で(個人参加/団員登録は毎年更新)、2017年は約170名が団員登録した。

演奏予定曲

「歌よはばけ」(作詞:石黒真知子 作曲:藤村記一郎)
「私たちの季節」(作詞:石黒真知子 作曲:武蔵和)
「魔女は難だ」(作詞・作曲:木下そんさ)

東京少年少女合唱隊

指揮/長谷川久恵 ピアノ/住江一郎

プロフィール



ヨーロッパの伝統音楽に基づく音楽教育を目的とする日本初の本格派合唱団として1951年設立。グレゴリオ聖歌から現代作品までレパートリーは幅広い。年2回の定期公演の他、64年の訪米以来海外公演は33回を数える。ベルリン・フィルをはじめ、国内外のオーケストラ、オペラ劇場との共演も多い。2016年創立65周年プロジェクトの一環でマカオ公演とイタリア公演を実施。サン・ピエトロ大聖堂にてフランススコ・ローマ教皇による新年ミサで全世界の聖歌隊と共に平和祈願を捧げた。

演奏予定曲

「アヴェ・マリア」(バハ=グノー)
「星めぐりの歌」(喜沢賀治 編曲:林光)
「明日に架かる橋」(P.サイモン 編曲:ニコム) ほか

Women of the World

プロフィール

2008年に結成。インド、イタリア、日本、ハイチ(アメリカ)から集まった女性シンガーから成る国際的ヴォーカルグループ。全米アカペラチャンピオン。



演奏予定曲

Baciami Piccina(イタリア)
月(童謡)
Canto a Elegguia(コルバのチャント)
Down in the River to Pray(アメリカのフォークソング)
ジェリコの戦い(黒人聖歌)

連歌「鳥の歌」プロジェクト

演奏/木暮六重(アンサンブル「ハロクライン」) ほか
プロデュース/井上鑑



井上鑑 プロフィール

作曲家、キーボード奏者、チェリスト井上鑑の長男として東京に生まれ、桐朋学園大学作曲科で三善晃氏に師事。寺尾聡「ルビーの指環」で1981年日本レコード大賞編曲賞受賞。先鋭的なサウンドクリエイターとして時代の先端を走り続け、寺尾聡・大瀧詠一・福山雅治・本田美奈子等多数のプロジェクト、ヒット作品を持つ。

ハロクライン プロフィール

2013年、「鳥の歌プロジェクト」に一人多重録音で参加した山本拓夫が、それをライブで再現するために結成したアンサンブル、「Halocline ハロクライン」とは、河口付近などの汽水域にできる淡水と海水の境界線のこと。



〜連歌「鳥の歌」によせて〜

ひとつのメロディが無限の可能性を持っている
ひとつの音楽が人々の平和な未来を夢見ている
カタコニア民謡「鳥の歌」はそんな音楽です
この日、この場所、この時間・音楽でひとつになる感動・・・

バラライカ&アコーディオンの世界

バラライカ/北川翔 アコーディオン/大田智美

北川翔 プロフィール

合唱団白樺創立時からの常任指揮者であった北川翔を祖父に、東京バラライカアンサンブル創立・主宰、バラライカ奏者であった北川つとむを父に持ち、幼少よりロシアの音楽に親しむ。7歳で舞台デビュー。ソロ活動をはじめ、オーケストラ、アンサンブルなどの公演を年間30本以上行う傍ら、テレビ、ラジオ、雑誌、新聞等にたびたび登場し、日本のロシア音楽ファンを魅了している。日本ユーラシア協会常任理事、バラライカ・ドムラ教室講師。



大田 智美 プロフィール

幼少の頃からピアノを始め、10歳からアコーディオンを江森登氏に師事。国立音楽大学附属音楽高等学校ピアノ科卒業後、渡校。デトモルト音楽大学アコーディオン教育学科、フォルクヴァンク音楽大学芸術家コースを経て、2009年2月フォルクヴァンク大学の卒業スコアアコーディオン科を審査員全員一致の最優秀の成績で卒業。ドイツ国家演奏家資格を取得。2009年夏に帰国後、ソロや室内楽、作曲家との共同作業を経ての単曲初演、舞台音楽など幅広い分野において活動している。NPO法人日本アコーディオン協会理事。



演奏予定曲

「月は輝く」(ロシア民謡)
「ロマン」(G.スクリャービン)
「行商人」(V.ディテリ)